

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2008那第20号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成20年11月2日 10時03分ごろ	
発生場所	沖縄県那覇港内 (概位 北緯26°13.8′ 東経127°40.3′)	
事故等調査の経過	平成20年11月2日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	練習船 ^{たんしゅう} 但州丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	132433、兵庫県	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底に擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか18人が乗り組み、練習生15人が乗船し、船首約2.8m、船尾約5.0mの喫水で、那覇港の港外向け南進中、平成20年11月2日10時03分ごろ、浅瀬（オネベ瀬）に乗り揚げた。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、那覇港外に向け南進中、水路調査を適切に行わなかった可能性があると考えられる。 船長は、オネベ瀬を通航できると判断していたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が那覇港において南進中、水路調査を適切に行わなかったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	